



学校だより

令和7年10月2日
北区立桐ヶ丘郷小学校
校長 水上 暁雄

夢や希望をもつこと

校長 水上 暁雄

9月末のある日の夕方、学校上空に、壮大なうろこ雲が現れ、季節の移り替わりを実感することができました。ようやく暑さのトンネルを抜け、待ちに待った秋の到来です。過ごしやすいこの季節こそ、子どもたちには外で体を動かしたり、芸術に触れたり…、自身の興味関心を広げ深め、これからの人生をさらに豊かなものにしてほしいと願っています。

私自身、これまでの人生を振り返ると、生活を豊かにし、人格が形成されるのに最も大きな影響を受けたのは「野球」です。出合いのきっかけは、父が野球経験者で二つ上の兄がすでに野球をしていたことです。3才のときにクラブを買ってもらいキャッチボールをしたことが野球にまつわる最初の記憶として残っています。子どもの頃から続けてきた野球を通して、多くの学びや仲間との出会いに恵まれました。特に高校のときには、甲子園を目指して、日々のきつい練習を重ねたことや試合で思うようにいかず悔しい思いをしたことが心に残っています。もちろん辛いことだけではありません。勝利の喜びが味わえたことやかけがえのない仲間ができたこと、何よりも自身を成長させてくれたこと、今でも野球に関心をもって生活していることに感謝の気持ちは絶えません。野球は単なるスポーツにとどまらず、「努力を続けることの大切さ」や「仲間を信じる心」、そして「挑戦する勇気」が人生を豊かにしてくれるのだと実感しています。

日々の授業や生活の中で、子どもたちは新しいことに挑戦し、友達から刺激を受けながら興味関心を広げ、力を伸ばしています。秋は実りの季節

です。子どもたちが様々なことに興味をもち、夢や希望がもてるよう温かく支えながら見守っていきます。



10月行事予定

日	曜日	行事
1	水	都民の日 閉庁日
2	木	安全指導
3	金	音楽朝会 稲刈り⑤
4	土	
5	日	
6	月	全校朝会 避難訓練 委員会
7	火	B6 稲刈り(予備)⑤
8	水	アスレチックチャレンジ ①~④A4 ⑤⑥ A5
9	木	①~④A4⑤⑥ A5 ① アスレチックチャレンジ(予備)
10	金	A4 終業式
11	土	秋季休業日始
12	日	
13	月	スポーツの日 秋季休業日終
14	火	A4 始業式
15	水	B4 那須宿泊事前検診④
16	木	那須宿泊④始 社会科見学③
17	金	那須宿泊④終
18	土	
19	日	
20	月	A5 全校朝会
21	火	生活科見学①②
22	水	B4
23	木	社会科見学④
24	金	A3 体育朝会 就学時健診
25	土	
26	日	
27	月	全校朝会 クラブ
28	火	児童集会
29	水	
30	木	たてわり班活動
31	金	①~④B5 ⑤⑥ B6

道徳について

道徳主任

「道徳」と聞くと、少し難しく感じるかもしれませんが、一言で言えば、「より良い生き方」を考える学習です。道徳科の授業では、絵本や物語、身近な出来事を題材に、登場人物の気持ちを想像したり、友達と話し合ったりします。たとえば、「困っている友達を助けるにはどうすればいい?」といったことを、クラスみんなで一緒に考えます。教師が一方向的に教えるのではなく、子どもたちが自分自身で答えを見付けることを大切にしています。

東京都教育委員会では、学校、家庭及び地域社会が連携して子どもたちの豊かな心を育むとともに、道徳教育の充実を図ることを目的として、年に1回、道徳地区公開講座を実施しています。本校では9月6日(土)の2校時に公開授業を行い、保護者会・懇談(意見交換)会を行いました。

多くの方のご参加、ありがとうございました。実施後のアンケートでは、「子どもたちが素直に思ったことを発表していてとてもよかった」「みんなの考えを聞いて気付きや学びを深めているように感じた」等、様々なご感想をいただきました。いただいた貴重なご意見を参考に、道徳教育のさらなる充実に努めていきます。

校内研究について

研究推進委員長

桐ヶ丘郷小学校では、日々の学習活動が子どもたちにとって素晴らしい成長の機会となるように、「校内研究」を通してよりよい授業づくりを目指しています。未来を生きる子供たちが、確かな力を身に付けられるような授業ができるように研鑽しています。今年度は、4組は生活単元、1・2年生は生活科、3年生以上は社会科の授業を中心に研究をしています。子どもたちが、身の回りのことを身近に感じ、興味をもって調べたり、疑問をもって解決したりできるように授業を作っていきます。

また、ただ知識を習得させるだけでなく、子どもたちが、学びを楽しみ自ら成長していくための基礎を身につけさせたいと思っています。「へえ! そうなんだ!!」「これはどうなっているのかな?」「これからは自分も〇〇していきたいなあ。」などといったことを感じながら学んでいける環境にしていきたいと思えます。

子どもたちが、社会の学習を通して学んだことを社会の枠を超えて活用し、未来をより楽しく、より豊かに、よりよく生きていけるよう、今後も精一杯指導していきます。